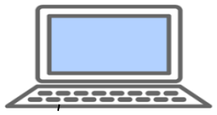
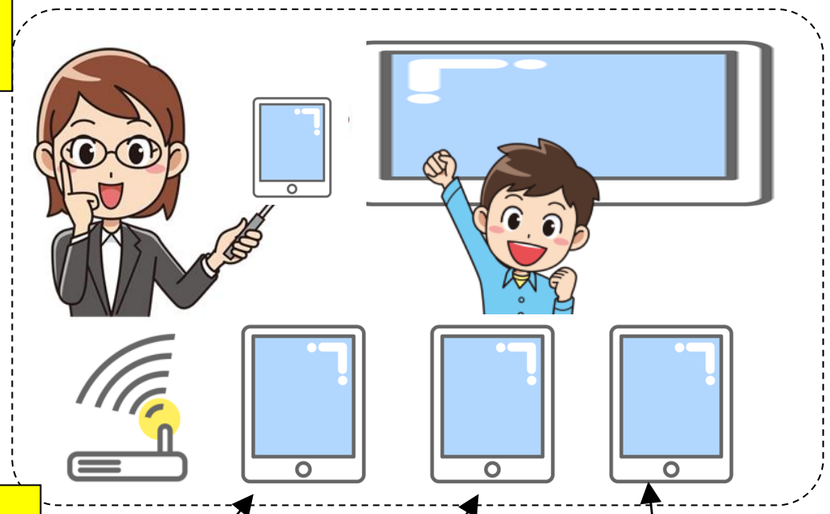
資料１　タブレット教育システムの概要

教室へ持ち出し、授業で使用

職員室にカートを配置

タブレット PC 管理パソコン
Apple Configurator





授業終了後、回収し、初期化・充電

児童生徒の作品・意見を先生機で管理したり、電子黒板などに大きく表示したりできる。

既存の校内無線 LAN に接続（インターネット接続）

＊タブレット PC 保管カート
・タブレット PC は、施錠可能なカートへ収納し職員室で保管し、盗難・紛失を防ぐ。

＊Apple Configurator＝タブレット PC 管理ソフト
・端末設定を一元管理・一斉配信する。
・セキュリティ対策のため、端末の機能制限やアプリのインストール制限を行う。
・タブレット PC を初期化することができるため、タブレット PC 内にデータが残った場合でも削除が可能。

ロイロノートスクール　One Drive　MoDeM

インターネット（クラウド）

タブレット PC 本体にはデータは保存せず、クラウド上に保存する。

＊無線 LAN
・許可した端末のみ接続可能とするため、外部から持ち込んだ端末で無線 LAN への接続はできない。

＊MoDeM Lite＝タブレット PC 管理ソフト（MDM）
・タブレット盗難・紛失時にタブレットを遠隔操作で使えなくしたり、データを消去したりする。

＊ロイロノートスクール＝授業支援アプリ
・児童生徒の学習の記録物をクラウド上に保存する。
・個人の ID とパスを設定し、本人以外はアクセスできない。
・学校外からはアクセスできない。

＊OneDrive＝Microsoft のクラウドサービス
・ロイロノートに保存できないオフィスソフト（Word、Excel、PowerPoint）のデータを保存する。
・学校毎の ID とパスを設定し、それ以外はアクセスできない。
・生徒児童の記録物は一時的にクラウド上に置くが、教員が授業終了後、教員用の PC に取り込むためクラウド上にはデータは残らない。

仮に端末内にデータが残っていても、初期化されるため、次回使用時には影響しない。

記録項目は、
①児童生徒、教員情報（学年・組・番号、児童生徒氏名、教員氏名）
＜データ保存先：ロイロノートスクール＞
②児童生徒が作成する学習の記録物
（Microsoft Word、Excel、PowerPoint で作成したデータ、写真、動画等）
＜データ保存先：ロイロノートスクール、One Drive＞